

令和7年度 大田区立赤松小学校 拡大学校運営協議会

第4回 議事録

日時 令和7年11月10日(土) 10時15分から11時30分まで(千束特別出張所集会室)

出席者 委員：齋藤所長・植木・原澤・溝口・小畔・林・鍛冶・洗足池児童館稲垣館長・赤松児童館中川館長・民生児童委員植木・中村 地域包括支援センター大類 12名
学校：飯島校長 貝山副校長 5-1担任川口・5-2担任関野 4名

- 1 校長挨拶
- 2 本校研究の説明
- 3 熟議 5年生 教科「おおたの未来づくり」のテーマに沿って千束地区の方々と共に考えよう

溝口班：保護者がこの地域に恩返しをしたいという思いで働いている。また、包括支援センターで、65歳以上の方の相談を受け、手伝う活動もしている。

小畔班：みんなの安心と安全が守れるように生活していくように、今後も協力していく。

原澤班：いろいろなイベントについて、けがなどしないように楽しく参加してほしい、という思いで活動をしている。

PTA班：入会率が半分になった。入会料3000円での活動で、資金不足で活動ができなく、またこのままではやりたいことができないのでできれば入ってほしい。

児童館班：18歳まで使えるということを知らない人が多い。また、19歳以降は、インターネットなどで確認してほしい。

赤松放課後広場：高学年児童がなかなか来ない。また、低学年はルールを守らない。そして低学年は、自己中心的に遊んでいる。高学年児童にもっともっと来てほしい。

出張所班：現在、PTAや赤松小学校の卒業生始めOBが集まって行事ができないか、考えていく活動をしている。

民生委員班：私たちの活動で、家庭訪問をしていることが認知されていないので、認知されるように努力をしている。